

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ベストライフ京都洛北	階数	地上2F
建設地	京都府京都市左京区岩倉長谷町	構造	S造
用途地域	第一種低層住居専用地域・法22条	平均居住人員	50人
気候区分	地域区分Ⅲ	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2010年6月 予定	評価の実施日	2009年7月17日
敷地面積	3,608㎡	作成者	堀川文恵
建築面積	1,224㎡	確認日	2008年7月10日
延床面積	2,163㎡	確認者	中武英文

外観/パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★

### 2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.0

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.7

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他		
高齢者の住居は個室となっているため、個々に合わせ配慮ができる。また、高齢者に配慮した色彩計画を行った。又、清掃や建物管理のしやすいよう配慮した。	注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。		
<b>Q1 室内環境</b> 高齢者に配慮し、設備・色彩計画を行った。	<b>Q2 サービス性能</b> メンテナンスのしやすさを考慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 可能な限り敷地内に緑地を設け、高木、低木をバランスよく植樹する。	
<b>LR1 エネルギー</b> 通風、採光を考慮した建物配置とした。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 可能な限りエコマークを取得した仕上げ材を選択する。	<b>LR3 敷地外環境</b> 建物は2階建てとし、敷地境界からも十分な距離を確保し、周辺へ配慮をおこなった。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される